

## みよし風土記の丘ミュージアム 7月の行事予定

### ■夏の特別企画展「アートになった猫たち」展



- 1 会 期 7月5日(金)から9月1日(日)まで  
※休館日: 祝休日を除く月曜日と7月16日(火)
- 2 会 場 みよし風土記の丘ミュージアム(県立歴史民俗資料館)企画展示室  
(三次市小田幸町122)
- 3 内 容 ねこ(ネコ, 猫)の気まぐれだけど愛くるしい仕草, 時に見せる神秘性は多くの芸術家を引き付け, 作品や表現のモチーフにされてきました。  
本展では、竹久夢二、藤田嗣治、歌川国芳を始め、猫に魅せられた数多くの芸術家による“猫アート”を、浮世絵を含む絵画、塑像など多様な角度から御紹介します。人々を魅了する猫と、猫に魅せられた人々との様々な関わりをお楽しみください。
- 4 展示資料点数 約150点
- 5 入館料 一般600円(480円), 高校・大学生450円(360円), 小・中学生300円(240円)  
※( )は20名以上の団体料金

大正時代の叙情とロマンに満ちた画家竹久夢二。その代表作「女十題」の中でも傑作とされる作品です。



竹久夢二「女十題」黒猫  
中右コレクション蔵・提供



正木卓「バイオリン」「サクソプレイヤー」楽団の猫  
中右コレクション蔵・提供

広島県廿日市市で焼き物の猫アートを制作している正木卓氏の作品です。



#### 6 関連行事

##### ○展示解説会

- (1) 日 時 7月15日(月・祝), 8月18日(日) いずれも14:00~15:00
- (2) 会 場 みよし風土記の丘ミュージアム(県立歴史民俗資料館)企画展示室
- (3) 解 説 当館学芸員

##### ○記念講演会「黒猫奇譚 今も昔も猫好きな芸術家たち」

- (1) 日 時 7月21日(日) 14:00~16:00
- (2) 講 師 中右 瑛さん(国際浮世絵学会 常任理事)
- (3) 会 場 みよし風土記の丘ミュージアム(県立歴史民俗資料館)研修室
- (4) 参 加 費 無料 ※展示の観覧には別途入館料が必要です。

### ○スペシャルイベント① 開催記念ワークショップ「世界に一匹！ねこの土人形」

- (1) 日 時 【第1回】形づくり 7月14日(日) ①10:00~12:00 ②13:30~15:30  
【第2回】色付け 8月4日(日) ①10:00~12:00 ②13:30~15:30
- (2) 講 師 丸本 <sup>たかし</sup> 菫 さん  
(広島県無形文化財「三次人形の製作技術」保持者・三次人形六代目窯元)
- (3) 内 容 三次人形の製作技法によって、世界に1匹だけのねこの土人形を作ります。
- (4) 参 加 費 1,000円(材料代2回分)
- (5) 定 員 各回20名

※スペシャルイベント②は8月に開催する予定です。

## ■ふどきの丘七夕まつり

- 1 日 時 7月6日(土) 17:00~18:30
- 2 内 容 アトラクションと七夕の飾りつけを行います。
- 3 参 加 費 無料

## ■第3回 ふどきの丘体験教室

### 「土器・ハニワをつくろう1(土器づくり)」

- 1 日 時 7月20日(土) 10:00~12:00
- 2 内 容 粘土で土器やハニワを作ります。
- 3 参 加 費 400円(材料代)
- 4 定 員 40名

※「土器・ハニワをつくろう2」は11月に開催する予定です。

## ■風土記の丘ギャラリー

### 写真展「がんばれ！芸備線・福塩線」

- 1 会 期 7月21日(日)まで(5月24日から開催中)  
※休館日:祝休日を除く月曜日と7月16日(火)
- 2 会 場 みよし風土記の丘ミュージアム(県立歴史民俗資料館)歴史民俗展示室
- 3 内 容 昨年7月の西日本豪雨災害で、大きな被害を受けた芸備線・福塩線。福塩線は復旧しましたが、芸備線はいまだに全線開通には至っていません。芸備線の日も早い完全復旧を応援する願いを込めて、気動車「キハ20」が活躍した両線の往時の姿を御紹介します。
- 4 入 館 料 常設展の料金で御覧いただけます。  
一般200円(160円)、大学生150円(120円)、  
高校生まで無料 ※( )は20名以上の団体料金



清原正明撮影 芸備線 備後庄原付近  
(昭和51年6月)